

（株）エイトワン（愛媛県）が JICA 事業に採択！

マラウイ産ハイビスカス茶の世界市場での販売を目指す

国際協力機構（JICA）は6月20日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において、株式会社エイトワン（愛媛県松山市、大藪 崇代表取締役社長）が提案する「マラウイ国におけるハイビスカス茶の生産、販売輸出規制、市場のための基礎調査」を採択しました。

マラウイは国民の8割が農業に従事している農業国です。その経済は、主食のトウモロコシと換金作物のタバコの生産に頼っています。しかし、農業生産性は低く、国民一人当たりの年間総所得は330米ドルと少なく、最貧国から脱却するための最大の課題は農業・農村開発となっています。また、国民の栄養状態の悪さも大きな課題です。現地で愛飲され、滋養効果に優れているハイビスカス茶は、原料品質は高いものの不純物が多く含まれるなど商品品質は低く、海外への販路開拓のためには、加工技術の改善による商品の品質向上に加えて、ブランディング化が必要となっています。本件は、マラウイにおいてJICAが協力してきた一村一品事業が支援するハイビスカス茶生産について、その加工技術とブランド力を向上させ、エイトワン社の世界的な販売網を活用して、国内外の有望な市場でハイビスカス茶を販売するための調査です。

エイトワン社は、市場ニーズに即したブランド再生とマーケティングのプロとして、地域産品こだわり（付加価値創造力）とその可能性を引出すマーケティング手法（販売ネットワークの構築力）を独自ノウハウ・技術として発展させ、今治タオルや砥部焼、柑橘類等の地元食材のブランド化に実績があります。また、愛媛県えひめ営業本部とマラウイ国を訪問し（2016年）、現地ビジネスの可能性について検討してきました。当該事業での主な調査事項は、①対象商品の製造工程、②商品のブランド力改善要件、③日本のJAS規格やEUのオーガニック規格への適合要件としています。



品質改善のための食品加工技術例



ハイビスカス茶の商品例

※この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」として、中小企業等からの提案に基づき実施されます。基礎調査は、海外事業に必要な基礎情報収集とビジネス展開計画の策定を目的としたもので、2012年度から実施されています。13件の採択案件については、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：採択結果 <http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 四国担当：山内 桂 高知市丸ノ内1-2-20 高知県商工労働部工業振興課内高知県デスク
 TEL 090-6288-9534 e-mail: Yamauchi-Katsura@jica.go.jp